岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 88

A科:動物科学科　B科:植物科学科　C科:食品科学科　D科:人間科学科　E科:環境科学科

教 科	農業	科 目	総合実習	単位数	2	学年・学科	1学年・D科
教科書			副教材				

学習目標	○農業クラブに関する自主的・体験的な学習を通して、実践的な能力と態度を学びます。 ○人間科学科の特性を活かした当番実習や現場実習を通して職業観や勤労観およびコミュニケーション能力を養います。
学習方法	○総合的な実習や農業クラブ活動に関する時間で体験的な学習を行います。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能 （専門教科は知識・技術）	自らの生活や農業クラブについて興味関心を持ち、総合的な実習を通して学んだ技術を各場面で活用できる実践的な能力と態度を身につけている。
	b	思考・判断・表現	活動の過程で生じた疑問や改善点を把握し、それらの諸課題について改善をはかるための仮設を立て、考えることができる。
	c	主体的に学習に取り組む態度	総合的な実習や体験学習を通して、各分野の知識とコミュニケーション能力などの実践的な技術を身につけるとともに、その技術を適切に活用できる。

		重み付け	考査	考査外
		100%	0%	100%
前期中間	知識・技能(技術)	40%	0%	40%
	思考・判断・表現	30%	0%	30%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
		100%	0%	100%
前期末	知識・技能(技術)	40%	0%	40%
	思考・判断・表現	30%	0%	30%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
		100%	0%	100%
後期中間	知識・技能(技術)	40%	0%	40%
	思考・判断・表現	30%	0%	30%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%
		100%	0%	100%
後期末	知識・技能(技術)	40%	0%	40%
	思考・判断・表現	30%	0%	30%
	主体的に学習に取り組む態度	30%	0%	30%

学期	単元名 （題材）	学習内容 （小単元）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	○作業実習 ○学校農業クラブ活動	野菜や果樹栽培を通して体験的な学習を行います。 意見発表会、農業クラブ総会に参加します。	○	○	○	c：自主的・主体的に取り組み、習得した技術を各分野で実践しようとする態度を身につけている。 b：実習やデータの記録などから課題を発見し、分析し、工夫している。 a：実習や活動を通して各分野に応用できる基礎的な知識や技術を身につけ、実践することができる。	・出席状況 ・実習態度 ・実習レポート ・意見発表原稿
前期末	○作業実習 ○学校農業クラブ活動	野菜や果樹栽培を通して体験的な学習を行います。 農業鑑定競技に参加します。 農業クラブ奉仕活動に取り組みます。	○	○	○	c：自主的・主体的に取り組み、習得した技術を各分野で実践しようとする態度を身につけている。 b：実習やデータの記録などから課題を発見し、分析し、工夫している。 a：実習や活動を通して各分野に応用できる基礎的な知識や技術を身につけ、実践することができる。	・出席状況 ・実習態度 ・実習レポート
後期中間	○作業実習 ○学校農業クラブ活動	野菜や果樹栽培を通して体験的な学習を行います。 農業クラブの各行事に取り組みます。	○	○	○	c：自主的・主体的に取り組み、習得した技術を各分野で実践しようとする態度を身につけている。 b：実習やデータの記録などから課題を発見し、分析し、工夫している。 a：実習や活動を通して各分野に応用できる基礎的な知識や技術を身につけ、実践することができる。	・出席状況 ・実習態度 ・実習レポート
後期末	○作業実習 ○学校農業クラブ活動	野菜や果樹栽培を通して体験的な学習を行います。 農業クラブの各行事に取り組みます。	○	○	○	c：自主的・主体的に取り組み、習得した技術を各分野で実践しようとする態度を身につけている。 b：実習やデータの記録などから課題を発見し、分析し、工夫している。 a：実習や活動を通して各分野に応用できる基礎的な知識や技術を身につけ、実践することができる。	・出席状況 ・実習態度 ・実習レポート